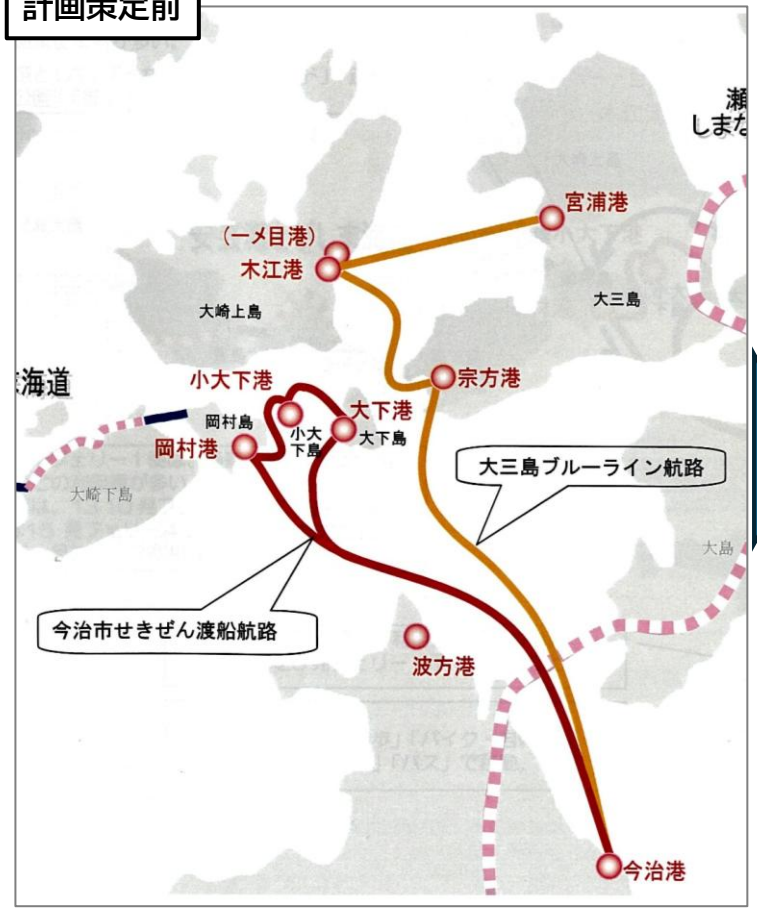
資料２

（４）せきぜん渡船を取り巻く現状について

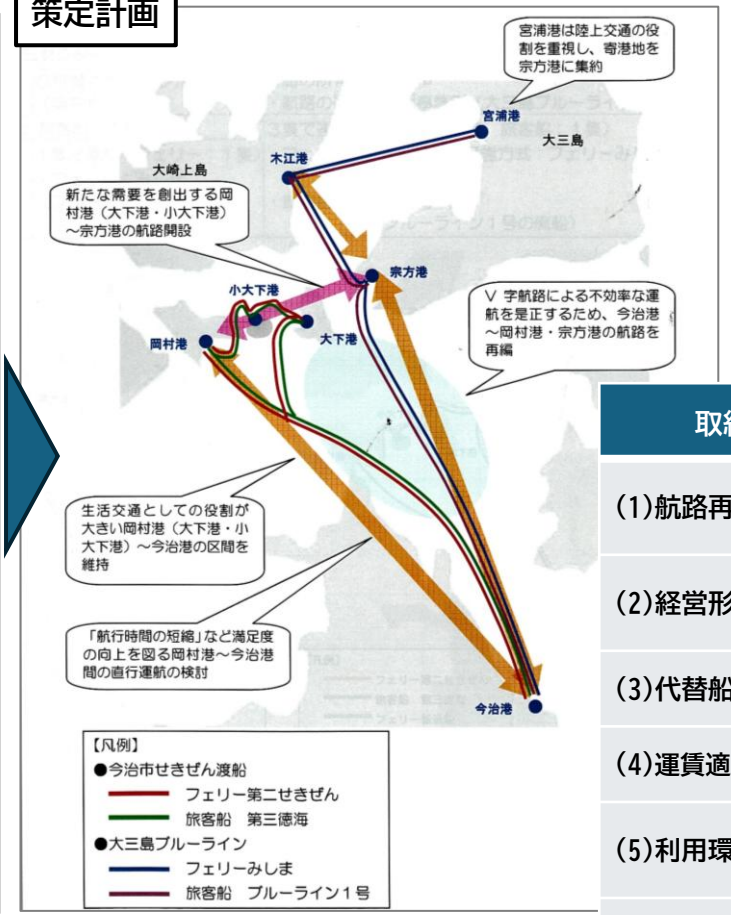
これまでに策定した航路改善計画（概要）　①平成24年３月策定計画

【目的】
同一海域をＶ時運航している両航路（今治市せきぜん渡船航路、大三島ブルーライン航路）の問題点を把握・分析し、適正な航路や運賃など航路運営の将来展望・運営の改善施策等を検討

計画策定前



策定計画



取組事業	計画策定後の主な取組
(1)航路再編事業	・ブルーライン航路の木江寄港減、一メ目港・宮浦港への寄港廃止
(2)経営形態検討事業	・ブルーライン１号の廃船 ・(将来的に)１社経営統合による運営
(3)代替船導入事業	・(将来的に)代替船の規模・形態検討
(4)運賃適正化検討事業	・(消費税率変更による運賃改定)
(5)利用環境改善事業	・両航路の補完運送（連絡乗船券・共通乗船券の運用開始（H24.10～）
(6)観光集客事業	・サイクルーズPASSの導入（H24.10～）
(7)交通機関連携事業	・バス路線との連携調整

これまでに策定した航路改善計画（概要）　②平成27年７月策定計画

【目的】
航路改善計画（平成24年3月策定）の取組計画「代替船導入事業」に基づき、
老朽化した船舶「第三徳海」の対応を検討

【計画概要】

航路の課題	改善の方向性
① 安全運航体制の維持・確保 および船舶老朽化に伴う維持コスト増大への対応	使用船舶の改善
② 利便性の向上・バリアフリー基準への対応	
③ 航路利用者の維持・確保	利用促進策の実施

旅客船「第三徳海」の老朽化への対応として、
「新造船建造による船舶更新」をH24.3月策定計画に追記する形で位置づけ

今治市せきぜん渡船及び大三島ブルーライン航路

航路図



【今治市せきぜん渡船】
①フェリー（岡村～今治）
②旅客船（岡村～宗方～今治）
【大三島ブルーライン】
③フェリー（今治～宗方～岡村～木江）

運航時間　≪せきぜん渡船≫

①《第二せきぜん》　フェリー

便	岡村	小大下	大下	今治	今治	大下	小大下	岡村
1	6:50	7:02	7:15	8:10	8:25	—	—	9:25
2	9:35	9:47	10:00	10:55	12:00	12:55	13:07	13:20
3	13:30	—	—	14:30	14:45	15:40	15:53	16:05
4	16:15	16:27	16:40	17:35	17:50	18:45	18:57	19:10

②《とびしま》　旅客船

便	岡村	小大下	大下	宗方	今治	今治	宗方	大下	小大下	岡村
1	6:20	6:27	6:34	6:44	7:18	7:20	7:54	8:04	8:11	8:18
2	8:30	8:37	8:44	8:54	9:28	9:30	10:04	10:14	10:21	10:28
3	12:30	12:37	12:44	12:54	13:28	15:30	16:04	16:14	16:21	16:28
4	17:35	17:42	17:49	17:59	18:33	19:00	19:34	19:44	19:51	19:58

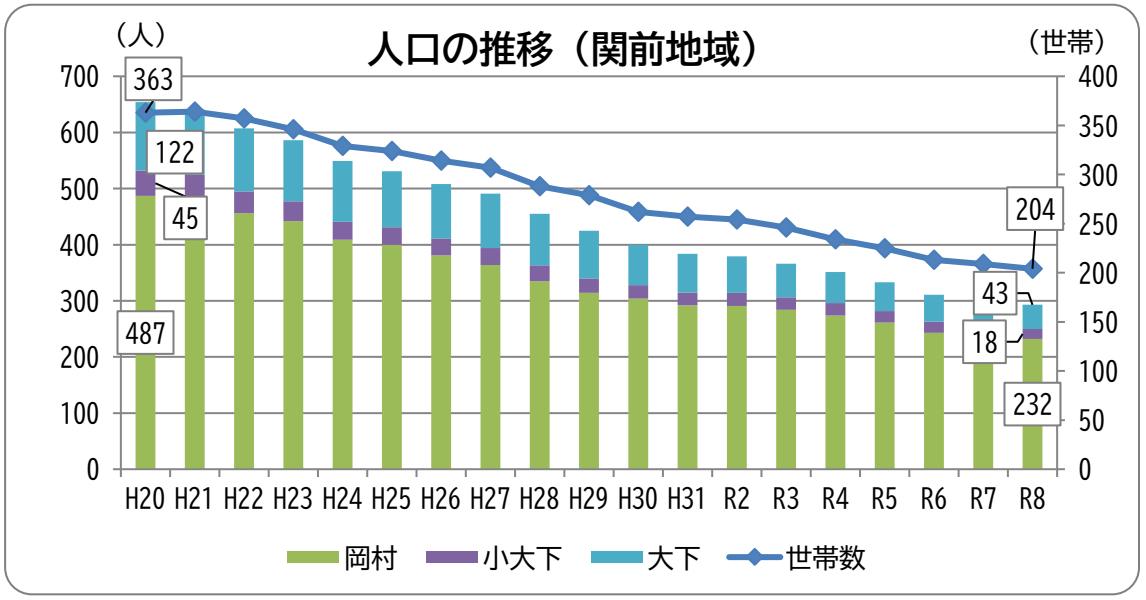
運航時間　≪大三島ブルーライン≫

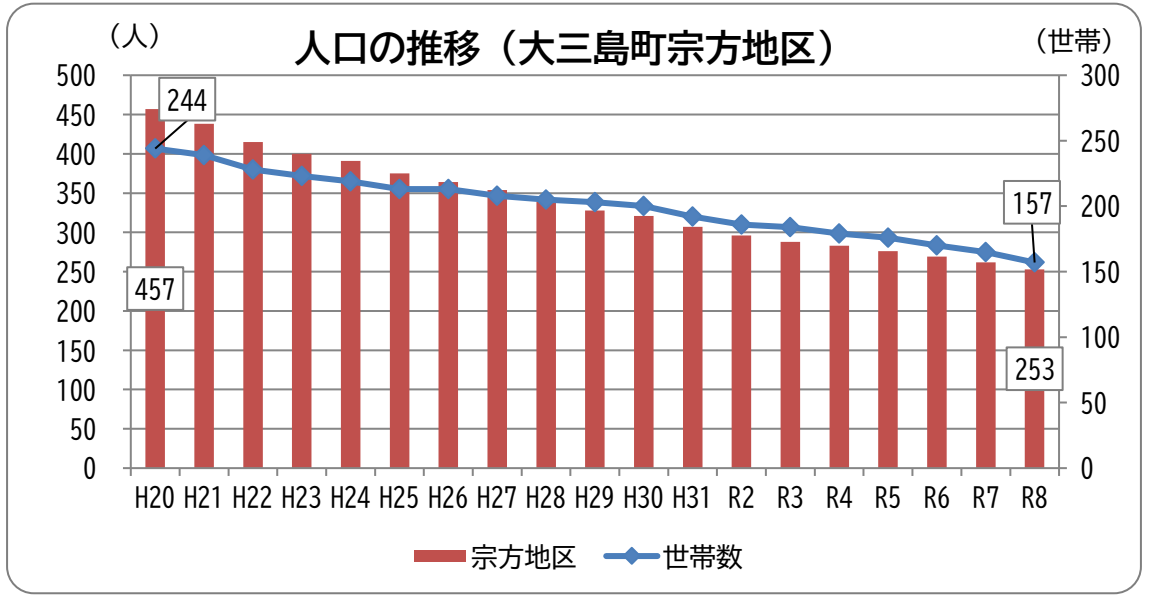
③《みしま》　フェリー

今治	宗方	木江	便	木江	宗方	今治
6:30	7:25	7:38	1	7:40	7:53	
	8:10	8:23	2	8:30	8:43	
	10:35	10:48	3	10:50	11:05	12:05
13:05	14:00	14:13	4	14:15	14:28	
	16:30	16:43	5	17:25	17:38	
	18:30	18:43	6	18:45	19:00	19:55

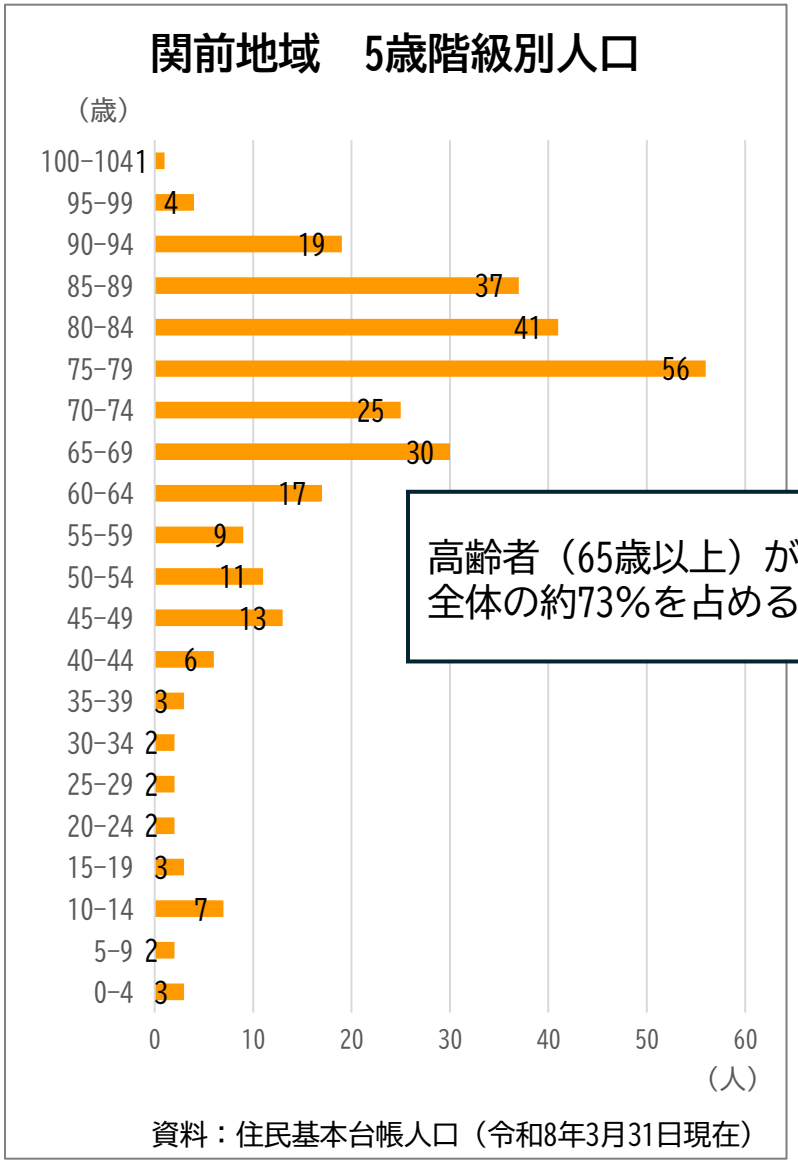
宗方	岡村	便	岡村	宗方
8:50	9:13	1	9:15	9:38
9:40	10:03	2	10:05	10:28
14:35	14:58	3	15:00	15:23
15:25	15:48	4	15:50	16:13
17:40	18:03	5	18:05	18:28

関前・宗方地域の人口





資料：住民基本台帳人口（各年3月31日現在）



高齢者（65歳以上）が
全体の約73%を占める

資料：住民基本台帳人口（令和8年3月31日現在）

今治市せきぜん渡船航路及び大三島ブルーライン航路の使用船舶

	（今治市せきぜん渡船）		（参考）（大三島ブルーライン）
船名	とびしま	第二せきぜん	みしま
船舶の種類	旅客船	自動車航送船	自動車航送船
船質	軽合金船	鋼船	鋼船
進水年月	平成28年11月	平成15年７月	平成30年12月
総トン数	19トン	179トン	224トン
貨物積載容積	0.5トン	0.15トン	－
自動車航送能力	－	乗用車16台	乗用車16台
旅客定員	40名	135名	190名
主機の種類	ディーゼル	ディーゼル	ディーゼル
連続最大出力	575馬力×1基	820馬力×1基	1,000馬力×1基
航海速力	17.5ノット	11.5ノット	11.0ノット
ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ適合	○	○	○

とびしま



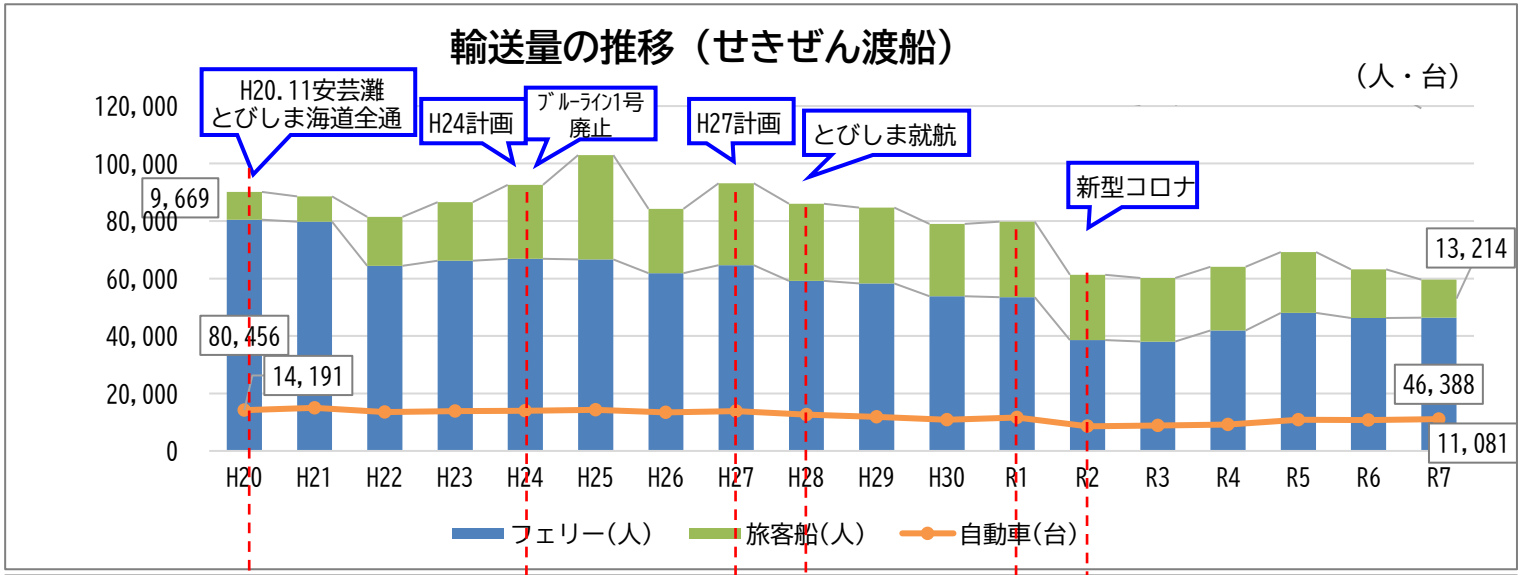
第二せきぜん

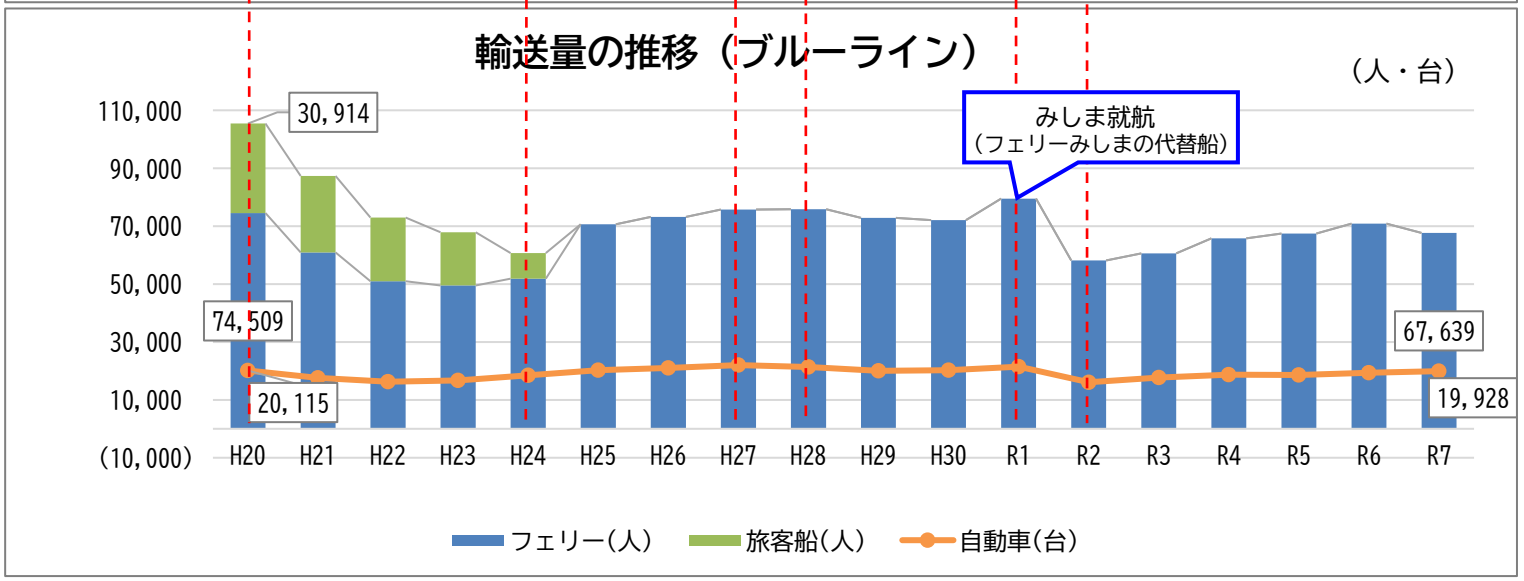


みしま



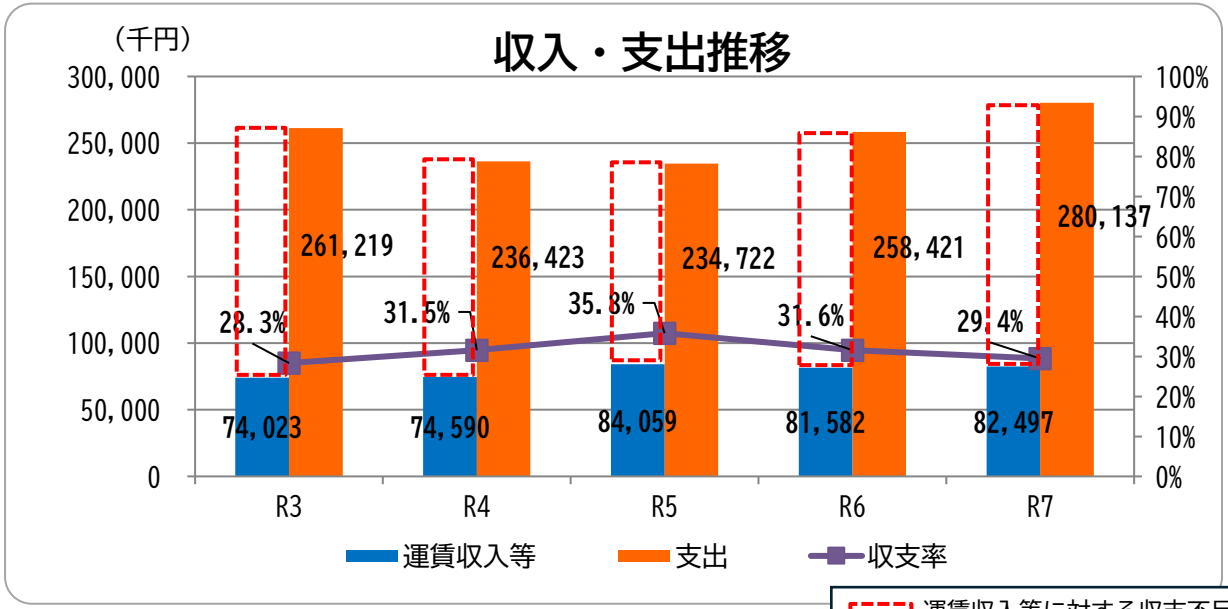
航路利用者等の推移（輸送実績）

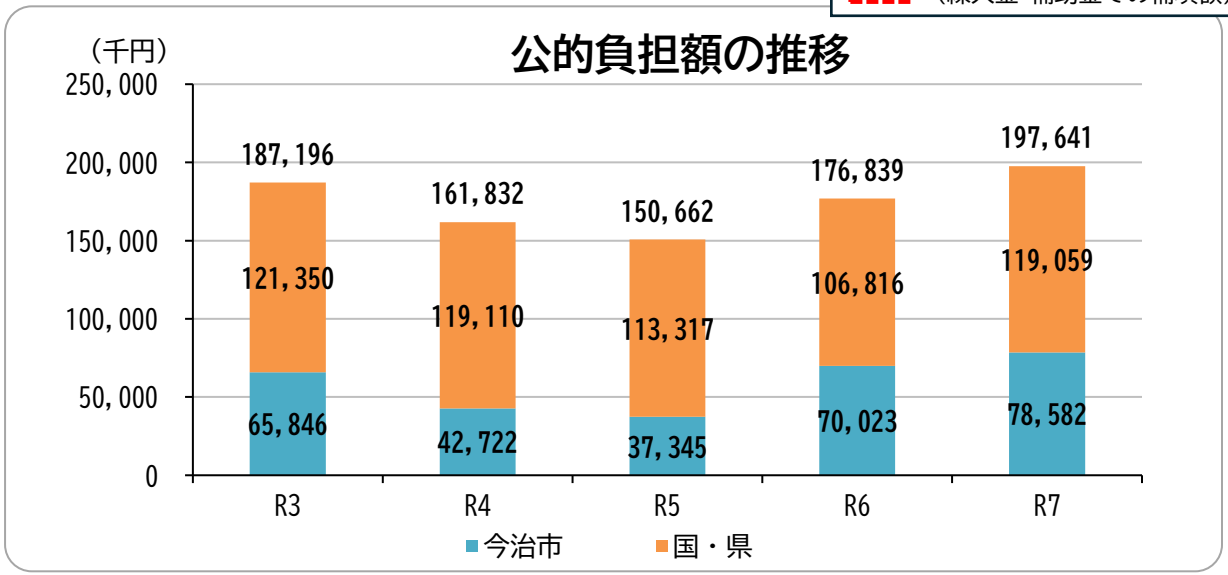




資料：内航旅客定期航路事業運航実績報告書（各年度４月～３月）

航路運航収支の推移





- せきぜん渡船は関前地域住民の生活に欠かせない航路である一方、
- 今治市船舶交通特別会計における収支率は約３０％

（収支率）

$$\frac{\text{運賃収入等}}{\text{支出総額}} \times 100$$

- 収支不足の約７０％は、国･県･市の公的負担金（約２億円）で補填

持続可能な航路の維持･確保を目指すため、航路診断･経営診断などを行い、航路の現状と課題を把握・分析した上で、将来の欠損増大･経営破綻を回避するための取組（航路改善計画の策定）を進めることがより一層重要